

2024年3月期決算ハイライト

親会社株主に帰属する当期純利益 **276** 億円

1株当たりの年間配当金額 **37** 円

「中期計画2024」における経営指標

継続的かつ着実な利益の積上げ（内部留保の積上げ）と株主還元のパランスの取れた経営の展開

連結純資産に対する収益性向上

連結ROE
(2024年3月期実績) **5.4%**

「中期計画2024」
最終年度である2028年度に目指す水準 **7%**以上

連結ROE = $\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{\text{期首・期末平均純資産}}$

※ 新株予約権・非支配株主持分除き

健全性確保

連結自己資本比率
(2024年3月期実績) **11.0%**

「中期計画2024」
最終年度である2028年度に目指す水準 **11%**程度

連結自己資本比率 = $\frac{\text{自己資本の額}}{\text{リスク・アセットの額}}$

1株当たりの純資産向上

連結BPS
(2024年3月期実績) **1,760**円

「中期計画2024」
最終年度である2028年度に目指す水準 **2,000**円以上

連結BPS = $\frac{\text{期末純資産}}{\text{期末発行済株式数(自己株式除く)}}$

※ 新株予約権・非支配株主持分除き

株主還元方針についてはこちら



株主優待のご案内はこちら



ひろぎんトピックス

2024年4月ひろぎんポイントサービス開始



詳細はこちらから！



※本サービスには「ひろぎんアプリ」が必要となります

ひろぎんアプリに口座登録をしている方を対象に

お客さまの暮らしに必要なお取引や将来への備えのお取引で「ポイントがついてくる」おトクなサービスです。

お店毎の還元率やキャンペーン、年会費など色々意識しなくても、ふと気がつけばポイントが貯まっている「あなたの暮らしについてくる」ひろぎんポイントです！

ポイントがたまる！



例えば…

新規口座開設とひろぎんアプリへの口座登録で

ひろぎんアプリでのポイント確認で

クレジット引落等の決済お取引で

〈ひろぎん〉への給与・年金振込で

ポイントを交換/つかう！



ポイント交換先 (2024年4月時点)



2024年度中に交換開始予定



※ 交換レートはポイント交換先ごとに異なります。

NISAはひろぎん



ネットで完結! 来店不要!

★ひろぎんアプリで口座開設可能
★NISA口座開設でひろぎんポイント
1,000Pプレゼント!

ひろぎんNISAについて詳しくはこちら！



※ 口座をご開設いただき、税務署承認となった方が対象です。(お一人さま1回限り)

未来を、ひろげる。
HIROGIN HOLDINGS REPORT

ひろぎんホールディングス

2024年3月期ミニディスクロージャー誌（営業のご報告）

HIROGIN HOLDINGS
REPORT

会社概要

名称 株式会社ひろぎんホールディングス
Hirogin Holdings, Inc.
本社所在地 広島市中区紙屋町一丁目3番8号
設立 2020年10月1日
資本金 60,000百万円
証券コード 7337

当社ホームページ内「株主・投資家情報」に詳しい情報を掲載していますので、ご覧ください。

<https://www.hirogin-hd.co.jp/ir/index.html>



トップメッセージ

Purpose (当社グループの『存在意義』)

幅広いサービスを通じて、
地域社会と共に、
「未来を、ひろげる。」



代表取締役社長 部谷 俊雄

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループでは、本年4月、〈地域総合サービスグループ〉として、地域社会における当社グループの存在意義を明確に示すとともに、当社グループ・従事者の回帰すべき原点として、パーパス『幅広いサービスを通じて、地域社会と共に、「未来を、ひろげる。」』を制定しました。

このパーパスは、地域経済の縮小が懸念される中、地域の成長なくして、当社グループの成長もない、つまり、当社グループが当事者として地域経済の維持・拡大に努めていかなければならぬとの考えに基づき、策定したものです。

また、パーパスや経営理念の実現に向けた具体的戦略として、「中期計画2024」を策定し、当社グループとして、「成長投資」「健全性」「株主還元」をバランスさせるなか、企業価値の向上を図ってまいります。

今後も、金融は勿論、非金融分野を含めたあらゆるニーズにお応えできる〈地域総合サービスグループ〉として、ステークホルダーの皆さまの未来をひろげていきたいと考えております。

経営理念 (経営ビジョン+行動規範)

経営ビジョン 当社グループの「目指す姿」

お客さまに寄り添い、信頼される〈地域総合サービスグループ〉として、地域社会の豊かな未来の創造に貢献します

行動規範 「経営ビジョン」を具体的に展開する上での基本的な考え方、ステークホルダーとの約束

ひろぎんホールディングスは、5つの行動規範に基づいて、地域社会と共に共通価値を創造し、持続可能な社会の実現に努めます

1. 地域社会と共に歩み、その発展に積極的に貢献します
2. お客さまの視点に立って考動し、豊かな人生と事業の成長に貢献します
3. 企業価値の持続的な向上に努めます
4. 誰もが健康で明るく働きたいのある企業グループをつくります
5. 高いレベルのコンプライアンスを実践します

パーパスの制定について

当社グループのビジネスの拠りどころ・目的、当社グループ・従事者の回帰すべき原点を明確化させるため、以下の考え方のもと、新たにパーパスを制定しました。

『幅広いサービスを通じて』

地域総合サービス業としての、非金融を含めた当社グループ機能に加え、行政等の地域のサービス機能を活用して、各ステークホルダーに価値をもたらす

『地域社会と共に』

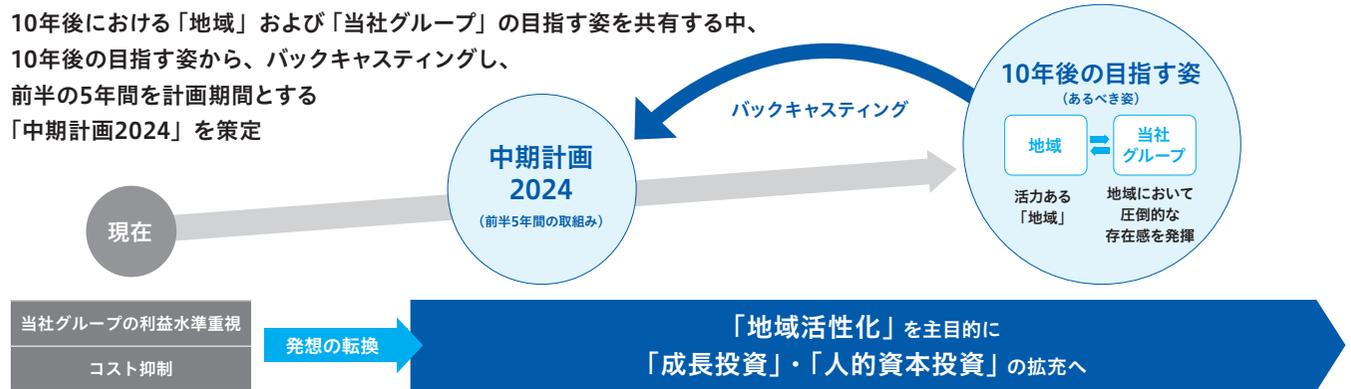
「地域の成長なくして、当社グループの成長もない」ことを踏まえ、地域社会の活性化により、当社グループの事業機会を創出すること等を通じて、共に発展する

『「未来を、ひろげる。」』

地域の未来、お客さまの未来、株主の未来、そして組織(当社グループ)の未来の可能性を広げる

「中期計画2024」の考え方

10年後における「地域」および「当社グループ」の目指す姿を共有する中、10年後の目指す姿から、バックキャストし、前半の5年を計画期間とする「中期計画2024」を策定

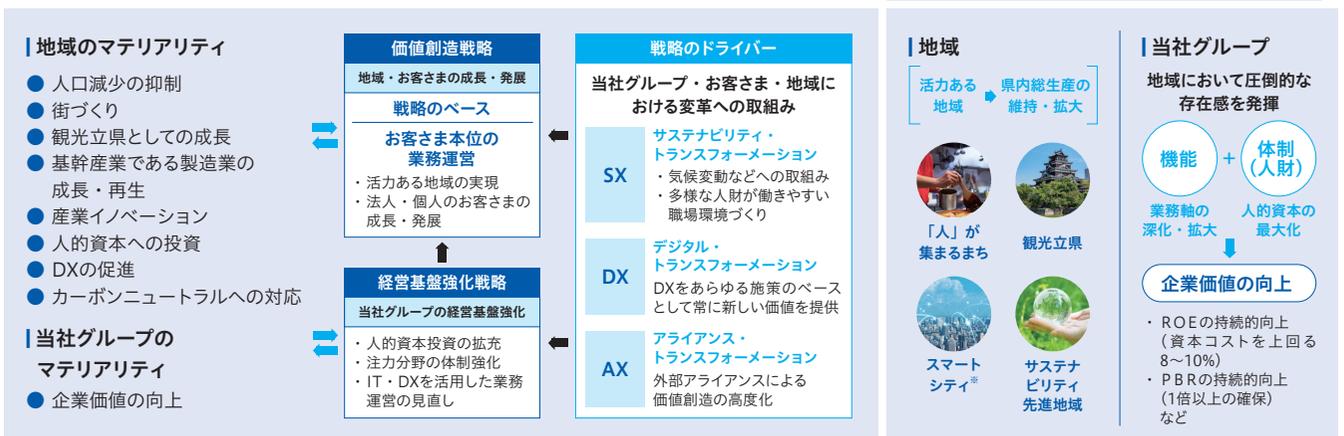


I 基本的な考え方

「成長投資」「健全性」「株主還元」をバランスさせ、企業価値を更に向上

既存業務のクオリティ向上(業務軸の深化)に加え、取引先・地域のニーズに対応すべく、ストラクチャーの見直し・新事業への積極的な投資(業務軸の拡大)等、新たなリスクテイクを行うなか、地域活性化を通じて当社グループの「地力」をつける

II 戦略の全体像



※ ICT等の新技術を活用し、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)の高度化により、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、新たな価値を創出し続ける、持続可能な都市や地域